

臨床検査科

1. 概要

2012年より臨床検査科が開設された。以来、検体検査管理加算（Ⅰ）・（Ⅳ）算定の許可を受けている。2014年度に日本臨床検査医学会臨床検査管理医を取得している。

高度医療に対応するため、臨床検査の正確度の維持向上を目的とし、内部精度管理、外部精度管理の充実を目標としている。外部精度管理として日本医師会・日本臨床衛生検査技師会・愛知県臨床検査技師会の精度管理調査に参加しており、2016年度も優秀な成績をおさめている。

検体検査に基づいたパニック値や重大な結果等は直ちに臨床側に報告され、迅速な対応に協力している。場合により、個別に追加対応を担当医師に相談し、適切な診療に役立てていただいている。2016年より尿沈渣検査が24時間可能となった。

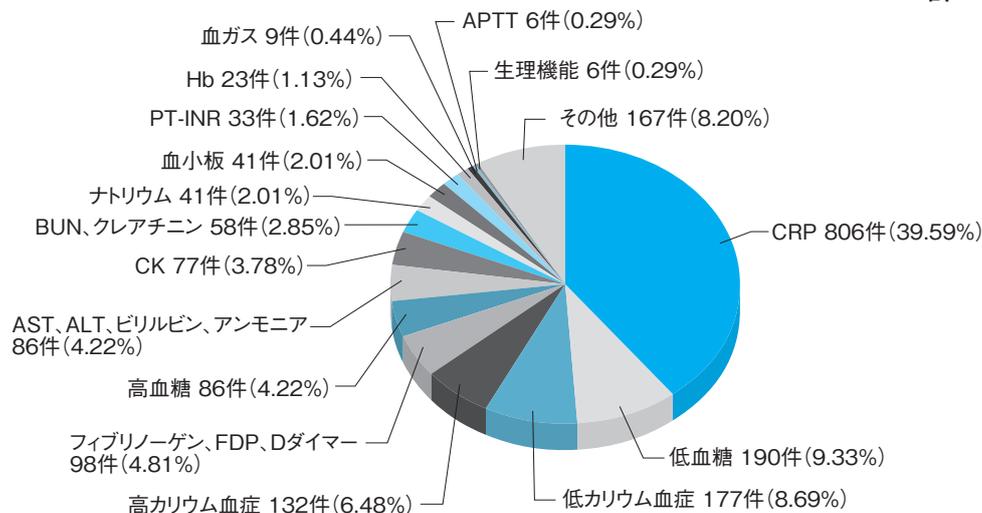
また、症例検討を含む勉強会を定期的に行い、中央臨床検査室の臨床的知識・能力の向上のため尽力している。豊橋市立看護専門学校の講義に参加している。

(副部長 出井 里佳)

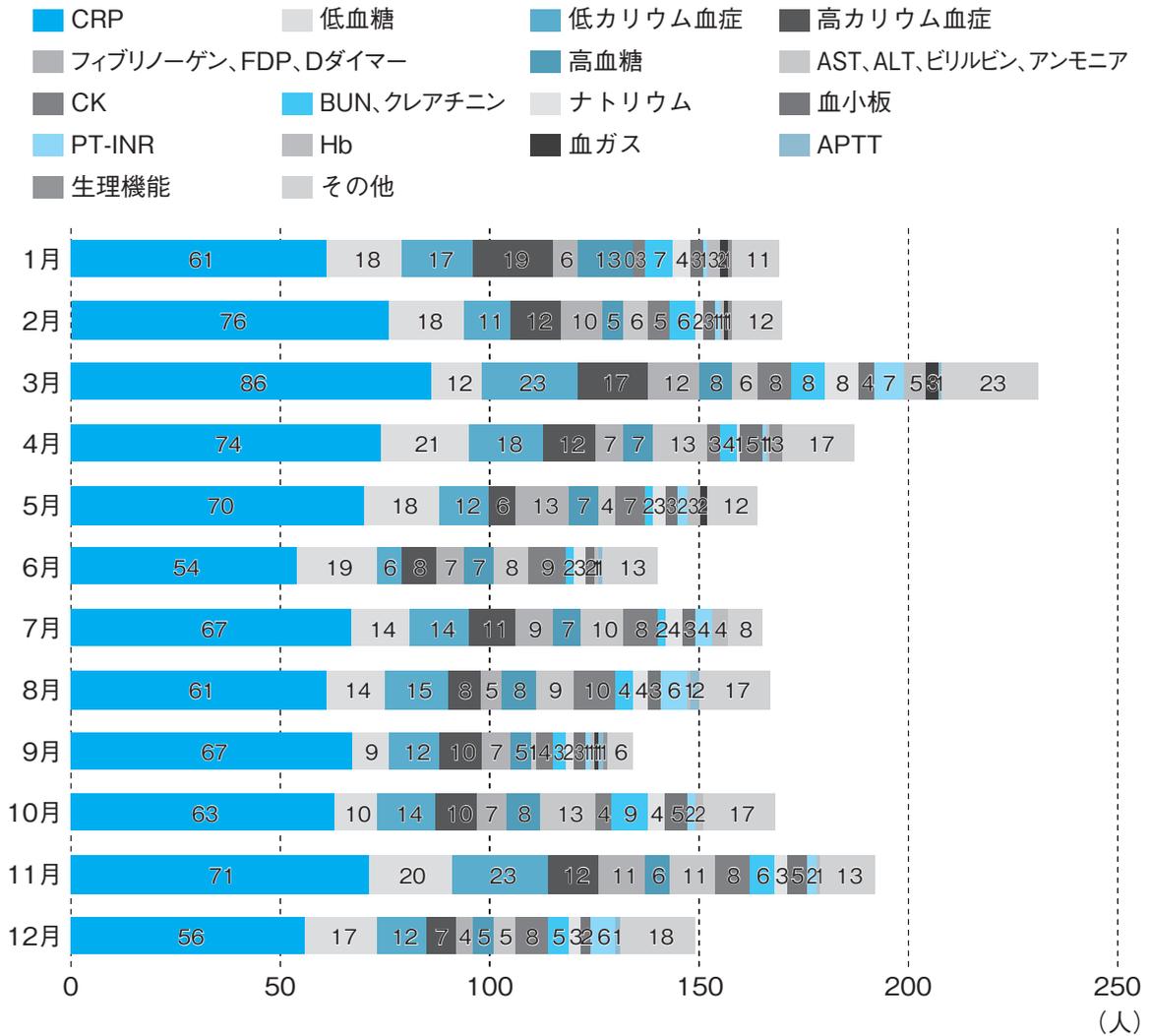
2. 活動報告

(1) パニック値頻度

計：2,036件



(2) 月別パニック値報告



(3) 中央臨床検査室勉強会

開催月	議 題
1月	高CRP血症
2月	高CRP血症
5月	高クレアチニン血症
6月	高クレアチニン血症
7月	高AST、ALT血症
8月	高AST、ALT血症
10月	高アルカリフォスファターゼ血症
11月	高アルカリフォスファターゼ血症
12月	高カリウム血症